

【参考資料 3】

経理的基礎等に関する提出書類

「1－3実施事業者の選定方法等（2）」における審査項目②「事業を確実に実施できる経理的基礎を有すること又は事業実施のために必要な資金調達に係る確実な計画を有していること」に関する書類の記載内容について

1. 事業を確実に実施できる経理的基礎を有すること

【要件の解説、提出書類】

事業の実施に必要な資金を保有していることを示す資料（直近の2決算期の貸借対照表及び損益計算書）を提出してください。

2. 事業実施のために必要な資金調達に係る確実な計画を有していること

【要件の解説、提出書類】

申請時点で事業の実施に必要な資金を保有していない場合は、具体的な資金調達計画等確実な資金調達が可能であることを示す資料を提出してください。

また、直前期において債務超過となっている、又は、直前決算期で損益計算書における当期利益がマイナスの場合は、その原因、改善計画等についても併せて示してください。書類提出後、計画の妥当性について聞き取りを行い、妥当性について判断します。